

地域のかお シリーズ81



「ごあいさつ」

宮崎市立広瀬北小学校
校長 塩月 貴



「昭和54年4月1日 広瀬小学校より分離独立、佐土原町立広瀬北小学校と称する。」

上記の文章は広瀬北小学校沿革史の1行目です。この年から広瀬北小学校の歴史が始まり、保護者の方や地域の皆様の温かいご支援を受けながら校内の施設や教育活動は日々充実し、現在に至っています。

今年度で創立43年目を迎える広瀬北小学校は、学校としては若い方だと思えますが、人間の年齢で考えるとやはり年月の積み重ねを感じます。例えば、開校年度の卒業生は今年度で55歳になる方々であり、当時の1年生も50歳です。現在では様々な分野でご活躍されていることと思えます。

校門には地域の伝統民芸品である一對の大きなうづら車があり、来校者を出迎えてくれています。そこから続くあいさつ坂を上ると3階建のりっぱな校舎があります。学校の出入口がこの通路1つなので、人も車も全部ここを通ります。毎日、たくさんの方が使う大事な道です。

朝、登校路に行くと、実にたくさんのボランティアの方々が子どもたちの安全を見守ってくれています。行き交う中学生や高校生もみんな気持ちのよい挨拶を返してくれます。まさに地域の教育力を感じる朝の時間です。



そんな素晴らしい広瀬北小学校に赴任することができたことに感謝しつつ、そして自分に何ができるのか、時折不安にもなります。校長室に掲げてある歴代の校長先生方の写真を見ると、優しくみえたり、厳しい表情であったりと、叱咤激励を受けている毎日です。

コロナ禍でこれから先がなかなか見通せない状況ですが、自分のできることをやり、自ら行動することを直向きにやっていきたいと思えます。

これからいろいろな行事や活動でお世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



行事「走るよ！フラレール」を実施しました！

4月24日(土)に「走るよ！プラレール」を行いました。遊戯室いっぱいレールを作り、電車を走らせて、楽しみました♪

